

文教の里 多久 「学校に行くなら多久 教育するなら多久」

小中一貫校のスタートに向けて 小小・小中連携の授業・活動を展開中です

中央中学校区・東部中学校区・西溪中学校区では、小中一貫校へのなめらかな移行に向けて、小小連携・小中連携の具体的な取り組みとして、本年度は次のような実践を行いました。

【中央中学校区】

ー中央中・北部小・緑が丘小・南部小ー

- 三小学校5・6年生が交流活動
(名刺交換、長縄大会、グループ活動)
- 中学校教員による小学校6年生への授業実践
 - ・英語科ー感謝カードを英語で作ろう
 - ・理科ーものの溶け方
 - ・音楽科ー式歌の指導
- 中学生が小学生にトイレ掃除の指導

【東部中学校区】

ー東部中・東部小・納所小ー

- 三校合同
 - ・命の授業、ビワの袋かけ・収穫活動、あいさつ運動
- 中学校教員が納所小5年(週1時間)と東部小6年(週2時間)に社会科指導 ※「小中連携加配教員」を配置して、年間を通し授業実践中です。
- 中学校数学科教員が6年生算数「割合」を授業実践

【西溪中学校区】

ー西溪中・中部小・西部小ー

- 小小連携
 - ・1・2年生ー西溪公園で秋見つけ活動
 - ・3年生ー多久を知ろう(聖廟等の見学)
 - ・4年生ー社会科「水の学習」、合同給食、昼休みの共遊
 - ・5・6年生ー1泊2日合同宿泊訓練
 - ・6年生ー吉野ヶ里遺跡見学・体験
- 小中連携
 - ・合同音楽鑑賞会「交響楽団演奏」
 - ・中学生が小学生の夏休み宿題の指導
 - ・中学校教員が小学校で学習指導
(算数、総合的な学習)



以上、各中学校区での実践の一部を紹介しました。

このような教育実践が年間を通して計画的に実施され、児童生徒の心のつながりを深めるとともに教職員の協働意識を高めています。様々な実践は、小中一貫校導入に向けて着実な成果を上げています。

また、小中一貫教育導入に向けて、各中学校区に、「企画部会・教頭部会・事務主幹部会・教務主任部会・PTA(育友会)部会」を4月から本格的に立ち上げる予定です。これから、平成25年度の開校に向け校名、校歌、校章、設備・備品、教育課程、年間行事、PTA組織等について協議を進めていきます。

■問い合わせ 教育委員会 学校教育課 ☎75-2227

市交際費支出状況

▼平成22年度1月分

支出種別	区別	件数	金額(円)
弔慰	今月分	0	0
	累計	67	199,360
見舞い	今月分	0	0
	累計	6	60,000
御祝	今月分	0	0
	累計	31	196,315
賛助	今月分	0	0
	累計	4	18,310
激励金	今月分	0	0
	累計	1	10,000
接遇	今月分	0	0
	累計	63	146,350
会費	今月分	17	44,000
	累計	43	174,500
その他	今月分	0	0
	累計	2	6,510
合計	今月分	17	44,000
	累計	217	811,345

◎詳細は市のホームページに掲載しています。

■問い合わせ 総務課・秘書係 ☎75-2115

教育委員会からのお知らせ
定例教育委員会を2月8日に開き、東多久(小柳公)・多久(岡島金廣)・北多久(川原博義)の各公民館長の任命と、社会教育指導員(野中久美子・福島かおり・服部文男・大坪修平)の委嘱することを協議し、承認しました。各公民館長の任期は平成23年4月1日〜平成25年3月31日。社会教育指導員の任期は平成23年4月1日〜平成24年3月31日です。
また小中一貫校に向けて、行事や教科の学習でも小中連携を実践することで、平成25年からの小中一貫校教育にスムーズに進めるように検討・協議しました。
今回は、3月3日(木)13時30分から第3委員会室(市役所2階)で開きます。傍聴は自由です。

■問い合わせ
教育委員会 教育統括室 ☎75-3450